

## 平成29年3月 斐伊川水系水質情報

平成29年3月(宍道湖:11日・中海:1日採水)						単位:mg/l(Chl-a: μg/l)				
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	2.4	○	良好	2.7	○	良好	3.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.59	△	平年並み	0.55	×	やや高い	0.63	△	平年並み
全リン	上層	0.034	△	平年並み	0.032	△	平年並み	0.041	△	平年並み
Chl-a	上層	13	△	平年並み	12	△	平年並み	31	△	平年並み
塩化物イオン	上層	765	○	やや低い	3,380	◎	かなり低い	3,590	○	やや低い
	下層	807	○	やや低い	16,400	△	平年並み	4,600	◎	かなり低い
溶存酸素	上層	12.2			12.2			13.6		
	下層	12.2			7.4			13.6		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.1	やや下降	2.3	やや上昇	4.2	横ばい
全窒素	上層	0.55	横ばい	0.56	横ばい	0.92	下降
全リン	上層	0.042	横ばい	0.024	横ばい	0.043	横ばい

宍道湖の透明度は1.3mから1.5mにやや上昇。中海の透明度は2.6mから1.9mに下降。米子湾の透明度は1.8mから1.4mへやや下降。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%